



【めざす学校像】

5つの気がみなぎり笑顔があふれる学校



一人一人が「伸びる」一年に 校長 富澤敏夫



新年を迎え、保護者やご家族の皆様、地域の皆様方におかれましては健やかに過ごしのことと存じます。昨年は、羽生北小学校の教育活動へのご理解、また、たくさんのご協力をいただきましたこと、そして、子供たちを温かく見守ってくださったことに心より感謝申し上げます。本来であればお世話になった方々お一人お一人に直接ご挨拶を申し上げるべきところですが、この場を借りてお伝えさせていただきます。

本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和7年は十二支の「巳」にあたります。「巳」は蛇を意味しますが、蛇は脱皮を繰り返して成長したり、餌を食べなくても生きながらえる強い生命力をもっていたりすることから、『変化や成長』の象徴とされています。故に、巳年は『人生の新たなステージへの移行』を意味し、『これまでの努力や準備が実を結び始める時期』であることを示唆しているのです。

年の初めは「前年の振り返りをもとに新たな目標を立て 一年間の構想をふくらませる」のが常ですが、巳年である本年は、その思いが一層強く感じられるのではないのでしょうか。

ところで、京都の清水寺では、毎年末にその一年を象徴する漢字を披露する行事が催されています。令和6年は『金』であったのは記憶に新しいところかと思えます。では、羽生北小学校ではどうだろうかと振り返りますと、真っ先に浮かんだ漢字は『笑』でした。登下校時の明るく元気なあいさつ、個人や学級での目標の達成、友達との生活の中でたくさんの笑顔が見られました。そこで、本校における令和7年の漢字を『笑』と共に『伸』としました。『伸長（力が伸びること）』の暁には『笑顔』がありまたその『笑顔』が『伸長』の原動力になるものと考えます。

笑

これからも子供たちが本校の目指す「5つの気（元気・本気・根気・勇気・やる気）がみなぎり、笑顔があふれる学校づくり」の主役であり続けてほしいと願っています。

教育界は今、大きな変革期を迎えています。羽生北小学校がその流れに取り残されることがないように、教職員一同、力を合わせ、「ウェルビーイングな学校（子供たちが毎日学校に行きたいと思う学校、職員が楽しく働きたいと思う学校、保護者や地域が協力したくなる学校）づくり」に取り組んでまいります。ご家庭や地域の皆様におかれましては、子供たちの伸長のために、笑顔と共に温かなご支援とご協力をいただけますよう、重ねてお願いを申し上げます。

伸

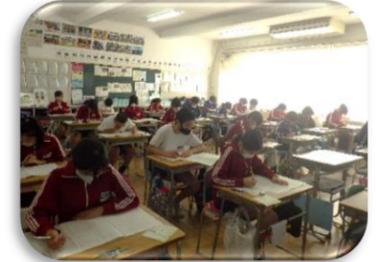


日	曜日	予定
1日	～7日	
8	水	始業式 3時間授業
9	木	3時間授業
10	金	給食開始 委員会 書きぞめ清書会 4時間授業（1～4年） 5時間授業（5・6年）
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	4時間授業
15	水	5時間授業 書きぞめ公開 15:30～16:15
16	木	5時間授業
17	金	5時間授業 書きぞめ公開 15:30～16:15
18	土	
19	日	
20	月	放課後子ども教室
21	火	CBT体験（3年）
22	水	薬物乱用防止教室（6年） 地域学校保健委員会
23	木	5時間授業 授業研究会
24	金	入学説明会 1年4時間授業
25	土	
26	日	
27	月	放課後子ども教室
28	火	昔遊び体験（1年）
29	水	
30	木	月曜授業 クラブ見学
31	金	



- 【2月の主な行事予定】
- 3日(月) 学校運営協議会
 - 7日(金) 社会科見学（3年）
 - 14日(金) 学年末PTA（1～5年）
学習参観・学級懇談会
 - 15日(土) 第3回資源回収

羽生市学カアップテスト



12月3日(火)に全学年で「国語」と「算数」の総合学力検査（テスト）を実施しました。子供たちは、普段の学習の成果を発揮しようと真剣にテストに臨んでいました。児童の学力を伸ばすためには、学校での授業が基本であり大切ですが、家庭学習も非常に重要です。本校では、特に「マイマイ学習」に力を入れています。引き続き、3学期も子供の学習の見届けもお願いいたします。

校内書きぞめ競書会



本年度の「書きぞめ競書会」を3～6年生は体育館、1・2年生は各教室で実施しました。「とめ・はね・はらい」等に気を付け、集中して取り組んでいました。この競書会を通して、普段のノートに書く字も姿勢良く、美しく書けるようにすると、より良くなると思います。

福祉体験(4年生)



12月17日(火)に4年生が体育館で「福祉体験」を実施しました。当日は、ボランティア（保護者）の御協力をいただき、「車椅子」「シニア」「アイマスク」の3種類を体験しました。子供たちは、障害を持った人や老人の日常生活の一端を体験することで、大変さ気づき、機会があったら「手伝いをしよう」や「優しく接しよう」などの声を聞くことができました。実践して欲しいですね。

今年も北小への御支援・御協力を
よろしくお願い致します！

